

2022日本語教育学会春季大会チャレンジ支援企画

ぷらさ da わかば

「わかばさん」募集



「ぷらさ da わかば」とは？

- 日本語教育の世界で皆さんの少し先を歩いている「センパイ」とぷらさ(広場:今年オンライン!)で出会い、1対1~3人で気楽に話すことができます。
 - 研究や実践の話、キャリアの相談、センパイの経験談などなど、自由に対話してください。
- *日本語教育を学ぶ大学生・大学院生の方、日本語教育に関わり始めたばかりの方、日本語教育の経験は長いけど、研究を始めたばかりの方、研究をやってみたい方などなど、「わかばな人」のご参加、お待ちしております!!(非会員の方も大歓迎!)

***センパイの詳細は、次ページをご覧ください!**

開催日時:大会二日目 5月22日(日) 12:30~13:30

場所:オンライン(Zoomブレイクアウトルーム)

申込締め切り: **2022年5月6日(金)**

※「ぷらさdaわかば申込フォーム」送付の締め切りです。

参加希望メールはお早めに下記にお送りください。

(定員に達した場合は申込期間にかかわらず締め切ります。)

【申し込み方法】

- ① 春季大会申込・参加費支払を済ませてください(学会マイページ)
- ② チャレンジ支援委員会事務局に参加希望メールを送ってください(件名:「ぷらさdaわかば」参加希望、記入項目:お名前(学会マイページ登録のもの)、メールアドレス等)
***参加希望メールはこちらへ⇒ challenge@nkg.or.jp**
- ③ 事務局から「ぷらさdaわかば申込フォーム」URLが送られてきます。
- ④ 「ぷらさdaわかば申し込みフォーム」にアクセスし、必要事項を記入して**5月6日(金)までに送信!**

- ※ 春季大会参加申込(大会参加費支払含む)を終えた方が対象です。
- ※ 定員最大21名(応募者が多い場合は先着順となります。)
- ※ わかばさん参加者決定後、参加URLをお知らせします。
(大会1週間前ごろ、お知らせできる予定です。)





2022春「ぷらさ da わかば」センパイリスト



お名前 ご所属 (専門分野)	センパイからわかばさんへ一言
<p>小川美香 名古屋大学 (外国人介護人材への日本語教育、 留学生教育、 参加型アクションリサーチ)</p>	<p>地域ボランティアに始まり、日本語学校、JICA青年海外協力隊の経験を経て、企業研修生/技能実習生、EPA候補者、留学生を対象に教育実践を重ねながら、介護現場の方々と日本語やコミュニケーションの課題を探究しています。</p>
<p>御館久里恵 鳥取大学 (教室談話、教室活動、 地域日本語教育)</p>	<p>大学で留学生の日本語教育や日本語教員養成を行っています。また学生時代から地域の日本語活動にも関わり続けています。研究としては各現場での教室談話やインタビュー等を分析しています。わかばさんとの出会いを楽しみにしています。</p>
<p>金子史朗 友国際文化学院 (留学生の日本語教育、 教師教育)</p>	<p>国内外の日本語学校、日本語教師養成講座で働いてきましたが、昨年は介護を学び、障害者施設での仕事を経験しました。今は日本語学校に戻り、そこで得た学びを活かし、よりよい日本語学校づくり(学習環境・職場環境)に励んでいます。</p>
<p>神吉宇一 武蔵野大学 (日本語教育学、言語教育政策)</p>	<p>わかばな方々と対話的にやりとりできる機会を楽しみにしています。僕が気づいてない問題提起をしてくれる人歓迎。みなさんが聞きたいことにもお答えします。僕についてはこれらを見ておいてください(う)。 ◆https://nihongo-rireki.com/?p=117 ◆https://web.casio.jp/mau/works2019/05.html</p>
<p>嶋津百代 関西大学 (教師教育、談話研究、 ナラティブ)</p>	<p>多種多様な職業経験と長期の海外在住経験、長年の日本語教師キャリアを生かし、勤務校では日本語教師養成を担当しています。現在は教師教育の一環として、日本語教師のコミュニケーション能力をどのように育成できるかを研究しています。</p>
<p>田所希衣子 外国人の子ども・サポートの会 (子どもの日本語・教科学習支援、ボ ランティア活動組織の運営)</p>	<p>小・中・高生の日本語・教科学習サポート活動を行っています。サポーターの公開研修や生徒・保護者が社会保障を学ぶ研修、また進路ガイダンス開催のためのネットワークづくりなどの活動についてもお話ししましょう。</p>
<p>登里民子 国際交流基金 (異文化間協働、 ティーチング・アシスタント、 看護・介護の日本語教育)</p>	<p>国際交流基金で、以前はEPA事業、現在は日本語パートナーズ派遣事業を担当しています。国際交流基金の日本語教育、教師とアシスタントの異文化間協働、看護・介護の日本語教育等に興味のある方、ぜひお話ししましょう。</p>
<p>藤田裕一郎 朝日大学 (第二言語習得、教授法、 教室活動)</p>	<p>養成講座(学)→海外大学(教)→国内日本語学校(教)→大学院(学)→大学(教)と歩んできました。第二言語習得、教授法、教室活動などに興味を持っています。私の興味や経験をお話することでお役に立てれば幸いです。</p>



最新情報は、日本語教育学会ウェブサイト(左QRコード)、
twitter (@NKGkouhou)、Facebook で!

